



当校 HP の QR
コードです。

進路だより

揖斐特別支援学校

キャリア支援部 第3号



～ 未来へはばたくみなさんへ ～

令和8年度 7月発行

早いもので2026年も上半期が過ぎ、下半期に突入しました。ここで少し上半期の振り返りをしてみましょう。2月のミラノ・コルティナ冬季五輪では、岐阜市出身の村瀬心柊（むらせここも）選手がスノーボード女子ビッグエアで、**日本女子では初の金メダル獲得**を果たしました。スノーボード女子スロープスタイルでも**見事銅メダルを獲得**しました。池田町出身の堀島行真（ほりしまいくま）選手がフリースタイルスキー男子モーグルで**北京大会に続き銅メダルを獲得**しました。そして五輪新種目の男子デュアルモーグルでは、**見事銀メダルを獲得**しました。3月のワールド・ベースボール・クラシックで**連覇を目指した侍ジャパン**は、ベネズエラに敗れまさかの準々決勝敗退。ワールドカップでも、**史上最強のサムライブルー**の布陣で臨むもブラジルの壁は越えられずベスト32でした。日本中の期待を一身に集めアスリートの皆さんは、高い目標に向かって日々準備してきました。山の頂が見えてからの道行きは長く感じられるものです。頂上の景色を想像して気がはやる中、それでも一步一步進むより道はありません。今回のワールドカップで**日本人史上初の5大会連続出場**を果たした長友佑都（ながともゆうと）選手がワールドカップを目指す意義について、次のように語っています。「**成功は約束されていないけど、成長は約束されている**」と。諦めたらそこで成長は止まります。アントニオ猪木さんも「**人は歩みを止めたときに、そして挑戦をあきらめたときに年老いていくのだと思います。**」と引退スピーチで述べています。皆さんチャレンジ精神を忘れず、**常にチャレンジャーであれ！！**

～第1回現場実習&校内作業実習の振り返り～

【現場実習】

- 実習を通して、改めて**働くことの厳しさを感じる生徒もいた**。特に**働くうえでの体力不足**を指摘されることが多かった。ただ、実習先の方から優しく丁寧に仕事を教えていただき、「**勤労観**」や「**就労観**」について改めて考えるきっかけになった。
- 実習で円滑な共同作業を行うためにも、**基本的な挨拶やコミュニケーション能力、社会人として必要とされるマナーや礼儀などを身に付けることの重要性**を学んだ。
- 3年生は、卒業後の進路を見据えた事業所で実習に臨み、**改めて自分の進路についての気持ちを確かなものにできた**。また、自分の住んでいる**地域社会で活躍したい志を強くもつことができた**。
- どの仕事も「**安全・品質・効率**」が基本だと理解できた。**安全に作業を行い、品質が確保できて初めて効率的作業へとつながる。決して、自己解決をせず確認し、慌てて作業をしない。**
- **メモ帳**の活用。（現場で指導を受けたことや注意点等をメモ帳に書き留める力）
- 一般就労を希望する人は、**自力通勤**（自転車、電車・バス等の公共交通機関の利用）できる力を早い段階で身に付ける。（実習先が決定したら、**事前にルートや時刻表を確認し、練習しておく。**）



【校内作業実習】

校内作業実習では、1年生の生徒が中心となり、『箱折り』（オークニ株式会社）と『シールセットの袋詰め』（株式会社アーク）、『シンプル通し、ねじり加工』（東神電気株式会社）の委託作業を行った。また、今年度より新しい試みとして、**株式会社OKBパートナーズから材料の提供だけでなく、社員を派遣してもらい、実技指導に協力していただいた。**作業の種類が増えることで、急な作業内容の変更にも対応できる力を身に付けるなど、**より現場実習に近い形で緊張感を持って臨むことができた。**



★校内作業実習に協力していただいた、株式会社OKBパートナーズの可児 公明 代表取締役会長に、昨年の進路研修会で講話していただいた内容の一部を再度共有します。

◆「企業就労へのステップ&チャレンジ」について◆

企業に就労するために、**家庭と学校が情報を共有し、連携して取り組む**ことが大切！

～自己肯定感を上げるために必要なこと～

① 本人の自己肯定感を下げない工夫

得意なこと、苦手なことを本人・家族・学校で共有し、周りの人が、**特性を理解**すること。

② 環境を整える

本人の居場所をつくる：「**自分が大切にされている幸せ**」を実感できる環境。

本人に対し、**何を認め、何を認めないかを明確**に伝える。

本人のために、**家庭・学校が良好な関係を構築**すること。

～就労に向けて考えていくこと～

① 本人の特性に応じた就労先の選択

現場実習は良い機会：得意なこと、苦手なことに挑戦し、**自分の特性を知る**。

働くことを通じて、人の役に立つことを実感：**自己肯定感の向上！**

家庭で就労について話し合いの機会をもつ：**学校や支援機関との相談**も大切！

② 本人の自立に繋げる力をつける

「相談する力」：**困ったことを自分から伝える**。

「自分で決める力」：人生は選択の連続。**親亡き後、相談力と自己決定力が必要！**

「自分らしい生き方」：**自分ができること、自分がやりたいと思うことを見つけ、行動できる力を身に付ける**。

★今年度も**7月31日（金）13時半**から当校体育館にて、「**進路研修会**」を実施します。すでに「**すぐる**」にて配信されています。**参加について7月10日（金）17時まで**に回答をお願いします。**ます**。今年度の講師は、合同会社シームレス・ライフサポート代表の山下 美智恵 氏です。今年の夏も、高等部卒業後の進路について、みんなで学びましょう！